

(活動報告書様式)

団体名	NPO法人 山形創造NPO支援ネットワーク		
事業名	若者のNPO訪問体験活動		
助成事業区分	協働助成事業（一般型） 【重点課題：若者のボランティア意識の醸成と活動への参加促進】		
団体の 所在市町村	寒河江市	事業費	500,000 円
		うち助成金額	500,000 円



■事業目的

西村山地域では寒河江市を中心とした 25 のNPO法人が社会貢献活動を行っている。NPOは自発性により活動するため多様性を持っている。高校時代等の若い時代にNPOを知ることは、地域の課題やそこに住む人々の理解や郷土を大切に作る心の醸成にもつながる。

そのため、本事業では西村山管内のNPO法人を訪問し活動内容を聞き、更に体験してNPO活動の多様性を理解する。活動の現場を体験することで地域を知ると共に、今後の人生の中でNPO等公益活動参加へのきっかけ作りを行った。

■実施内容

① 訪問バスツアー

各業種の NPO 3 法人に訪問し活動内容や状況をお聞きすることから NPO 活動の多様性や現状を知った。

②研修会

「NPOって知ってますか？」のテーマで研修会を開催した。NPOと営利企業の違いやメリット、運営資金などについて話しました。

*西村山地区の高校生 33 名の参加でした。

③ 訪問体験活動

まちおこしのNPO法人と福祉サービスの団体にそれぞれ訪問し、実際に活動に参加しながらの体験しました。毎日の授業や部活がある中の参加でも貴重な体験が出来たようです。

■事業の成果及び今後の展望

①事業の成果

NPOとは何かわからないのが現状で研修をしても質問も出来ない状況でした。しかし、資金調達法の質問が出たりして、少しわかってきたら、「もし

かしたら自分達にもNPOの活動に少しかかわれるのではないか。」という思いが感じられる質問も出ました。が、やはり体験してみないと現実的な理解はできない様でした。

そして、後日実際体験した方は、実際に見て感じる事が出来、自分も人の為に行動できる人になりたい。将来やりたい仕事を学べて興味が深まったなど、次へのつながりが出来た体験でした。

②今後の展望

NPO活動体験は現場で体験してサービスを提供する側、恩恵を受ける側の理解が深まると感じました。

体験活動の継続により、山形の若者、山形を故郷とする若者が地域の為に活動する人々・NPO活動があることを体得し将来問題解決の為に活躍してくれることを期待したいと思います。